

ユーザー各位

IJCAD 2017 バージョンアップ概要

2017年2月

インテリジャパン株式会社は、2017年2月1日に IJCAD 2017 をリリースいたしました。

本資料では、IJCAD 2017 のバージョンアップについての概要をご案内いたします。

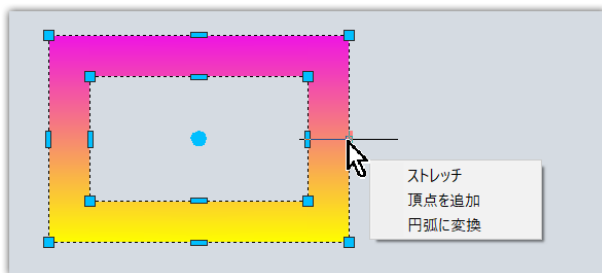
★ 基本性能の向上

IJCAD はすでに多くの面で AutoCAD と遜色のない基本性能がありますが、IJCAD 2017 ではさらなる性能向上が実現されています。

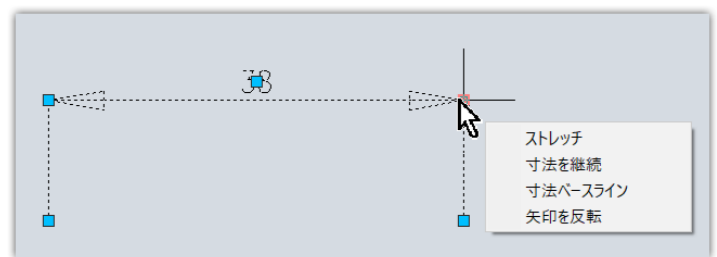
グリッ編集の強化

IJCAD 2016 ではポリラインのみ対応していた「多機能グリッ」機能は、IJCAD 2017 で「寸法」や「ハッチング」、「スプライン」などそのほかの図形についても対応しました。

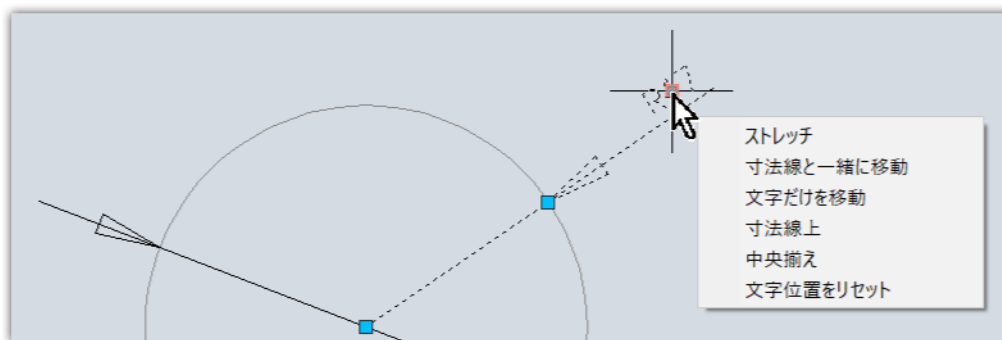
ハッチング



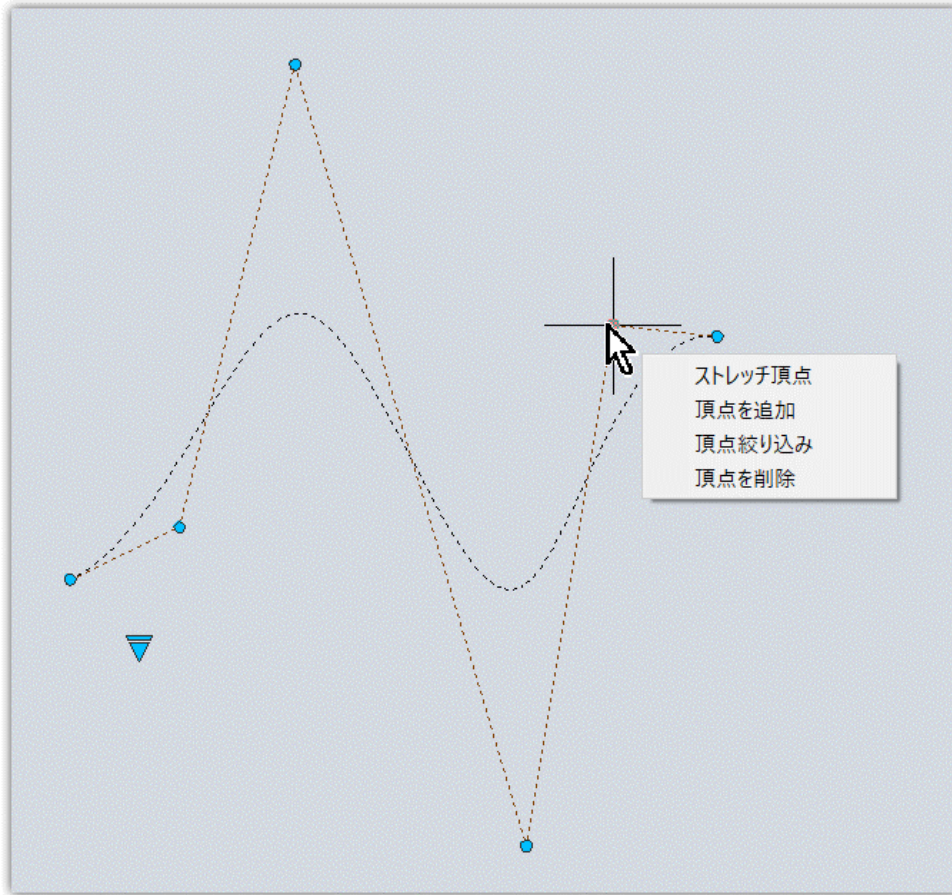
長さ寸法



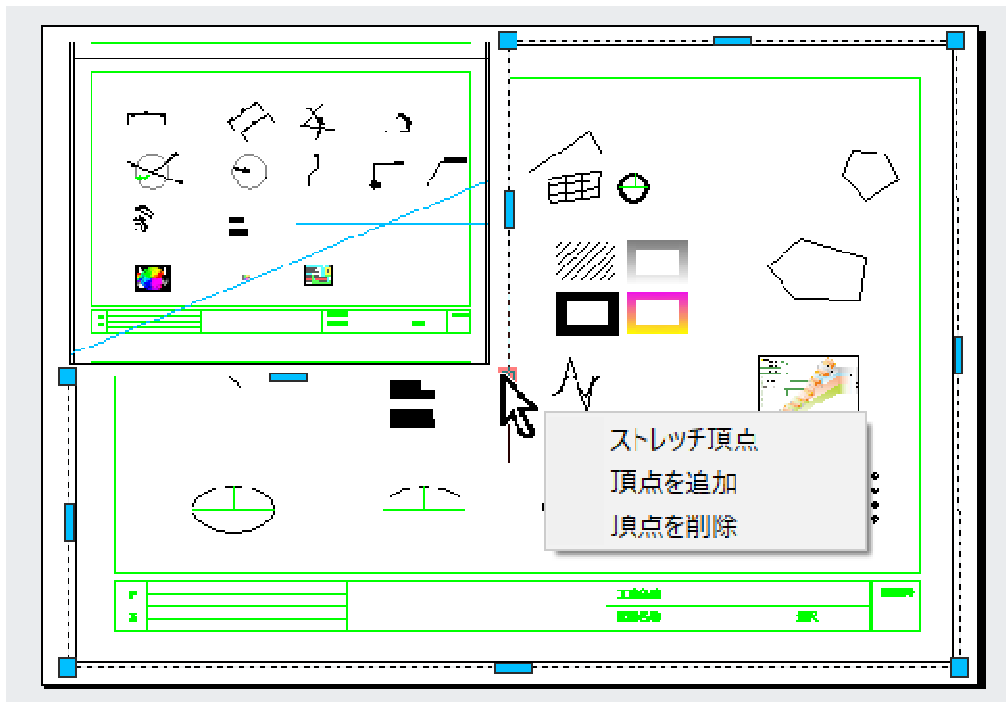
半径寸法



スプライン

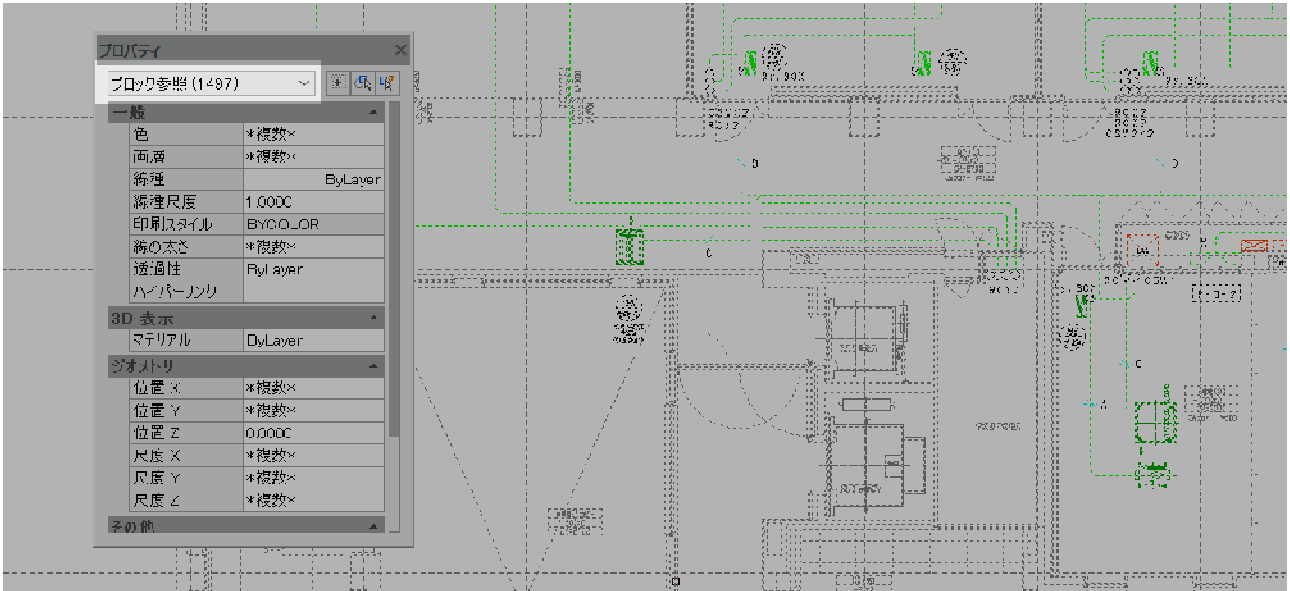


レイアウトビューポート



ブロック図形に関わるパフォーマンスの向上

ブロック図形は、IJCAD 2016 においても十分に高い性能を発揮していますが、IJCAD 2017 は、これまで以上にブロック参照を効率よく扱うようになりました。多数のブロックが含まれるファイルの描画性能や消費メモリの効率化が実現されているため、大規模な図面における編集作業の快適さが増えています。

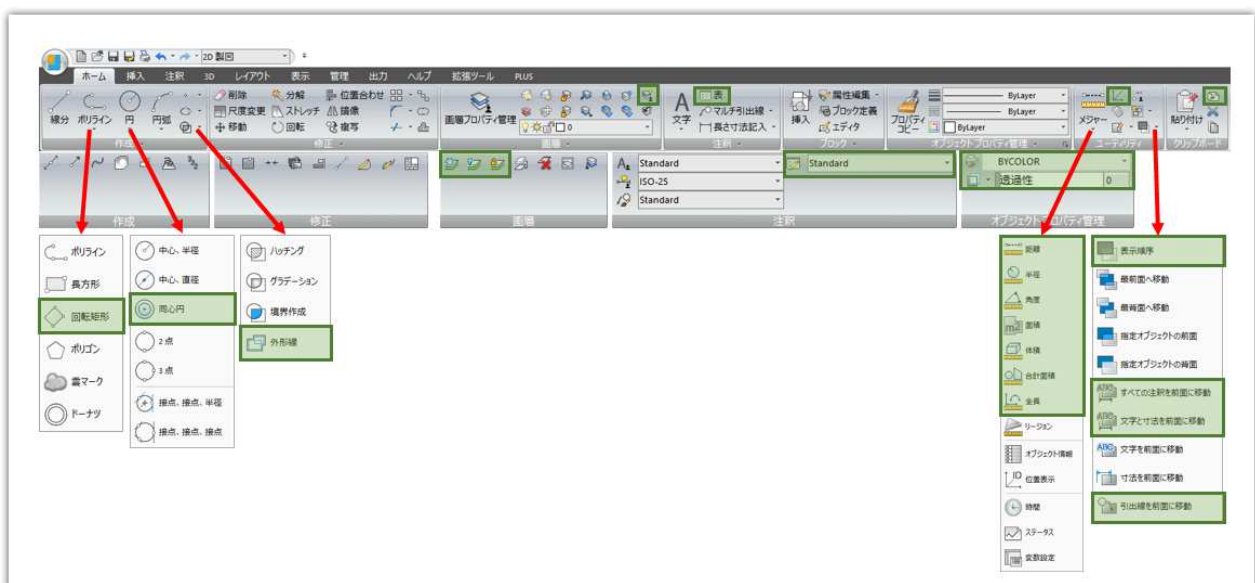


メニュー構成の見直し

リボン UI やクラシック UI の構成が更新されました。

IJCAD 独自の長方形コマンドの回転矩形や円コマンドの同心円オプションなども追加されています。

リボン UI のホームタブの例



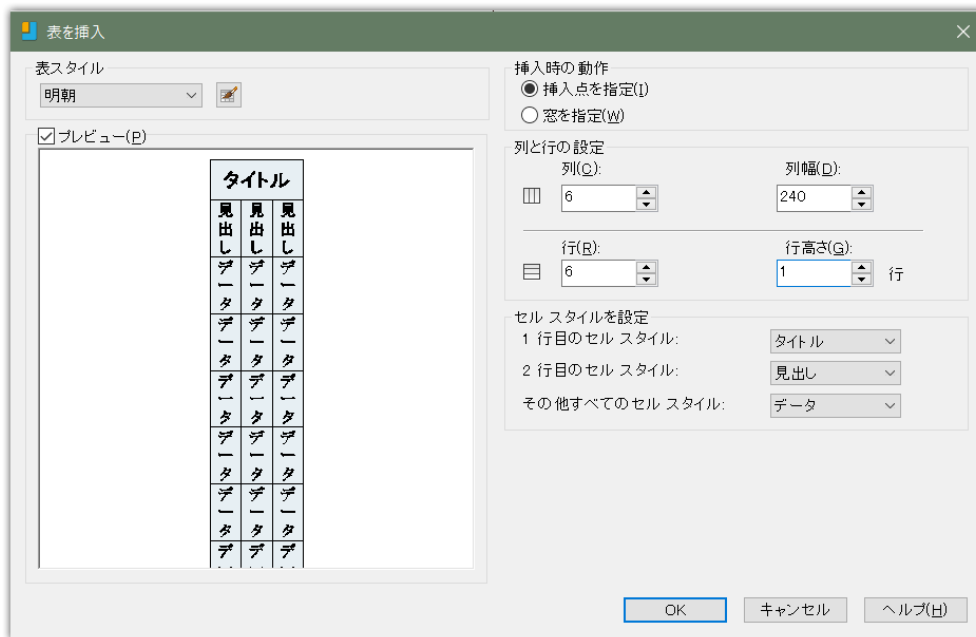
★ 新機能

表オブジェクト対応

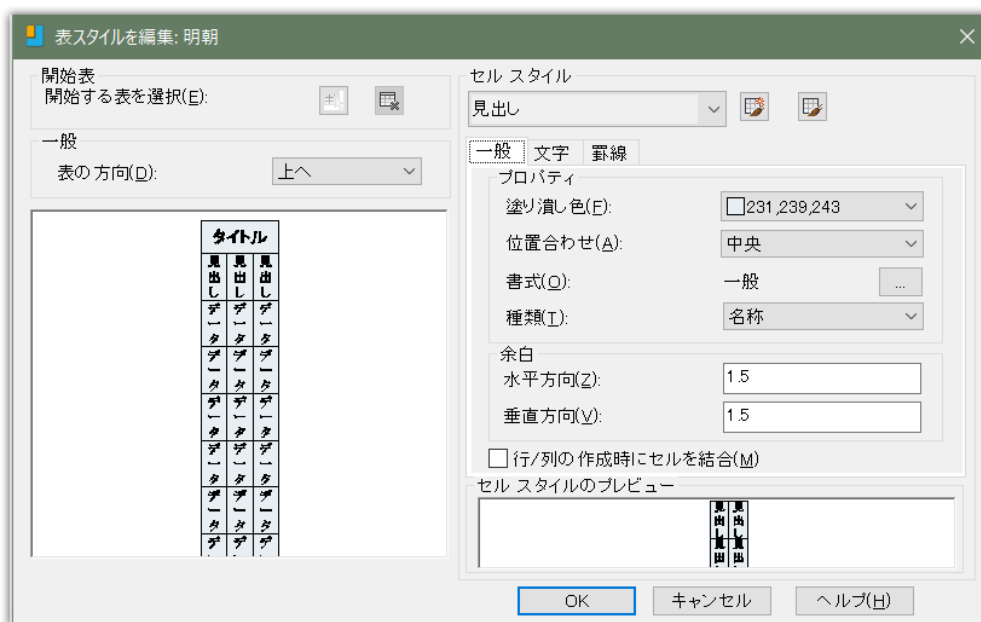
これまで、サポートされていなかった、表オブジェクトに対応しました。新たな表の作成・編集のほか、AutoCAD で作成された既存の表もブロックとしてではなく表オブジェクトとして扱えるようになりました。

* データリンクの機能は未対応。

表挿入コマンド



表スタイルの編集



表を選択した際のグリッド表示 - グリッドによる表や列幅の変更なども対応しています。

系統	設備	種別	圧力	温度	流量	口径	備考
			(kPa)	(kPa)	(A)	(A)	
低層系空調機系統	冷水バイパス弁	W2	1550.0	-	13.5	150	1
高層系空調機系統	冷水バイパス弁	W2	1400.0	-	15	150	1
高層系空調機系統	温水バイパス弁	W2	551.0	-	10	20	1
高層系FCU系統	冷温水バイパス弁	W2	1720.0	-	13.5	150	1
高層系FCU系統	冷温水切換弁	W2	-	-	-	100	4 配管口径と同口径
高層系空調機系統	温水放熱弁	W2	5.0	-	30	15	2
AHU-4、6~11-N	冷水2方弁	W2	152.0	-	30	32	7
	温水2方弁	W2	78.0	-	30	25	7
	蒸気加温弁	S	13.3	43	12.5	20	7
	蒸気遮断弁	S	-	-	-	20	7 制御弁と同口径
AHU-12-N	冷水2方弁	W2	76.0	-	30	25	1
	温水2方弁	W2	33.0	-	30	20	1
	蒸気加温弁	S	6.6	43	12.5	10	1
	蒸気遮断弁	S	-	-	-	20	1 制御弁と同口径
AHU-4、6~12-E	冷水2方弁	W2	130.0	-	30	40	2
	温水2方弁	W2	93.0	-	30	25	2
	蒸気加温弁	S	15.6	43	12.5	20	2
	蒸気遮断弁	S	-	-	-	20	2 制御弁と同口径
AHU-4、6~12-S	冷水2方弁	W2	114.0	-	30	32	8
	温水2方弁	W2	59.0	-	30	25	8
	蒸気加温弁	S	9.8	43	12.5	20	8
	蒸気遮断弁	S	-	-	-	20	8 制御弁と同口径
AHU-4、6~12-W	冷水2方弁	W2	151.0	-	30	32	2
	温水2方弁	W2	79.0	-	30	25	2
	蒸気加温弁	S	13.3	43	12.5	20	2
	蒸気遮断弁	S	-	-	-	20	2 制御弁と同口径
FCU-5-2-1~5	冷水2方弁	W2	48.5	-	30	20	5
FCU-5-03-1~5	冷水2方弁	W2	60.6	-	30	25	5
FCU-5-04-1~9	冷水2方弁	W2	94.8	-	30	32	9

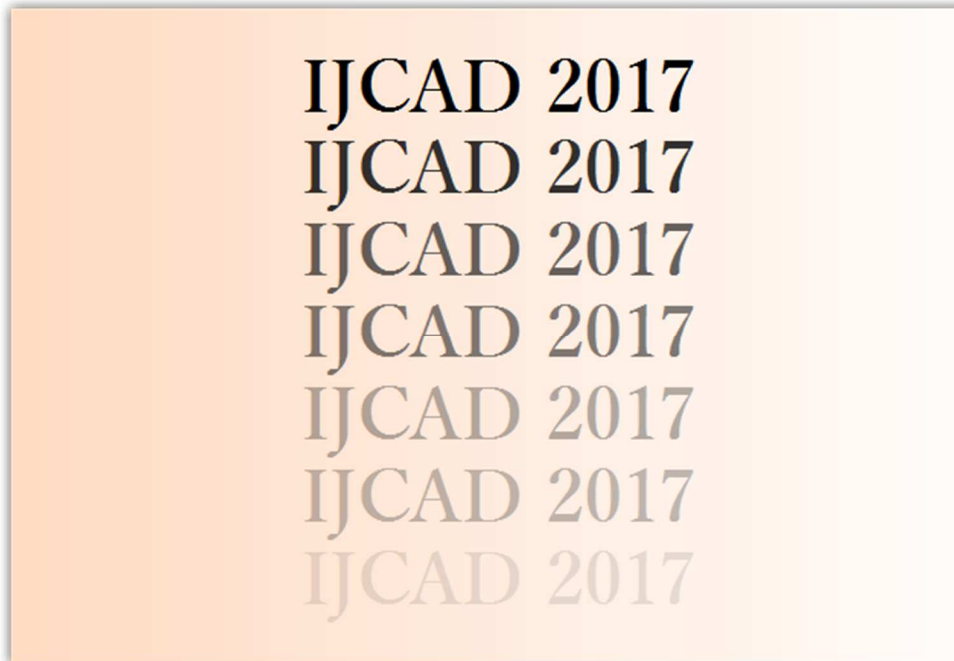
セルの編集

系統	設備	種別	圧力	温度	流量	口径	備考	
			(kPa)	(kPa)	(A)	(A)		
低層系空調機系統	冷水バイパス弁	W2	1550.0	-	13.5	292.8	1	
高層系空調機系統	冷水バイパス弁					150	1	
高層系空調機系統	温水バイパス弁					80	1	
高層系FCU系統	冷温水バイパス弁					150	1	
高層系FCU系統	冷温水切換弁					100	4 配管口径と同口径	
高層系空調機系統	温水放熱弁					15	2	
AHU-4、6~11-N	冷水2方弁					32	7	
	温水2方弁					25	7	
	蒸気加温弁					20	7	
	蒸気遮断弁					20	7 制御弁と同口径	
AHU-12-N	冷水2方弁					25	1	
	温水2方弁					20	1	
	蒸気加温弁							
	蒸気遮断弁							
AHU-4、6~12-E	冷水2方弁							
	温水2方弁							
	蒸気加温弁							
	蒸気遮断弁							
AHU-4、6~12-S	冷水2方弁	W2	114.0	-	30	14.4	8	
	温水2方弁	W2	59.0	-	30	7.5	8	
	蒸気加温弁	S	9.8	49	12.5	0.0	20	8
	蒸気遮断弁	S	-	-	-	-	20	8 制御弁と同口径
AHU-4、6~12-W	冷水2方弁	W2	151.0	-	30	19.1	32	8
	温水2方弁	W2	79.0	-	30	10.0	25	8
	蒸気加温弁	S	13.3	49	12.5	0.0	20	8
	蒸気遮断弁	S	-	-	-	-	20	8 制御弁と同口径
FCU-5-2-1~5	冷水2方弁	W2	48.5	-	30	6.1	20	5
FCU-5-03-1~5	冷水2方弁	W2	60.6	-	30	7.7	25	5
FCU-5-04-1~9	冷水2方弁	W2	94.8	-	30	12.0	32	9

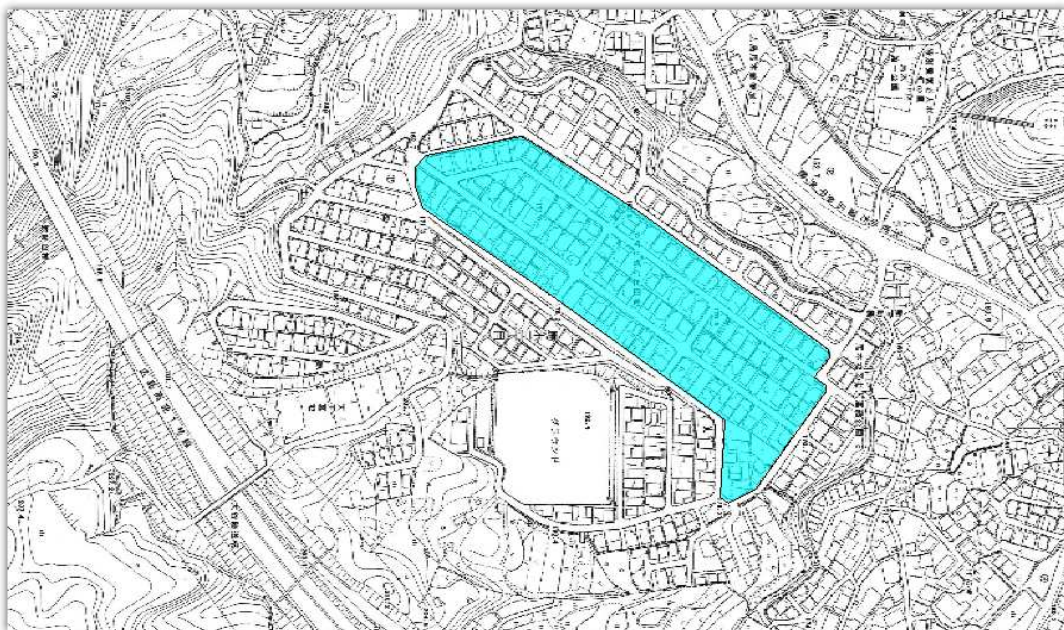
オブジェクト透過性対応

図形やレイヤーの透過プロパティに対応しました。これにより、AutoCAD で作成された透過設定された図面を同じように表示可能になりました。

グラデーションハッチングの上に配置された上から段階的に 100%～10%まで透過性設定された文字列



地図のラスターイメージ上に透過設定されたソリッドハッチングを配置した例

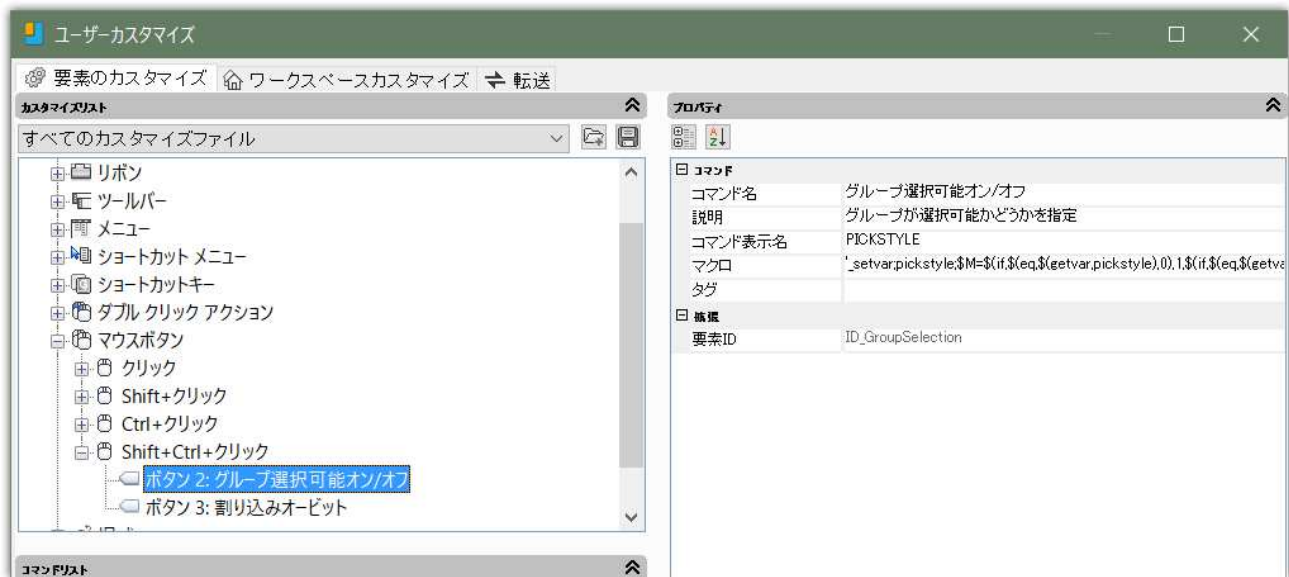


* リリース時は表示のみの対応。出力時の透過対応はアップデートで対応予定。

マウスクリックのカスタマイズ対応

IJCAD 2017 は、インターフェースのカスタマイズで、マウスボタンの設定をカスタマイズすることが可能になりました。右クリック（ボタン 2）や中ボタン（ボタン 3）に対して、[CTRL]キーや[SHIFT]キーとの組み合わせで実行されるコマンドを変更することができます。

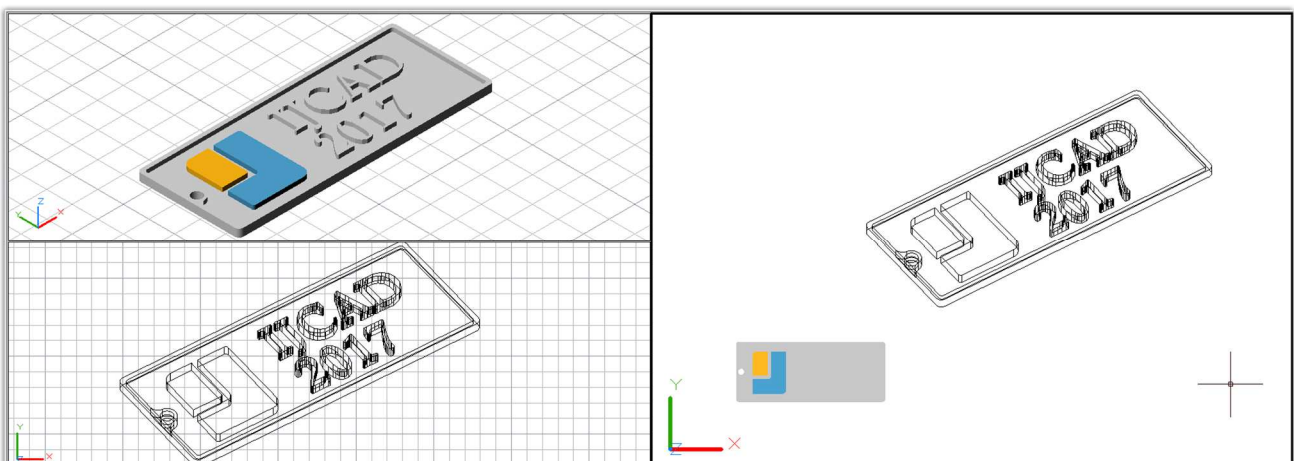
[CTRL]+[SHIFT]+右クリックにグループ選択モードの ON/OFF 切り替えを割り当てた例



フラットショット

IJCAD 2017 は、3D ソリッドモデルから写真を撮るように平面図形を作成するフラットショット機能が搭載されました。視点の状態を平面データにすることができるので、データの二次利用に便利です。

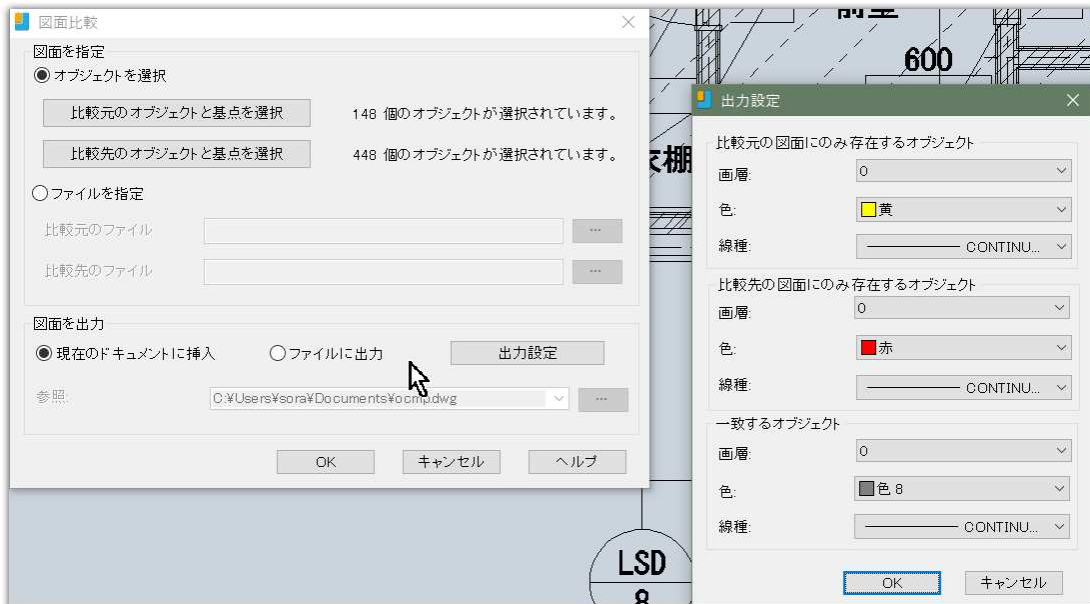
左上ビューはソリッドモデル、左下ビューはスナップショットにより書き出された 2D 図形



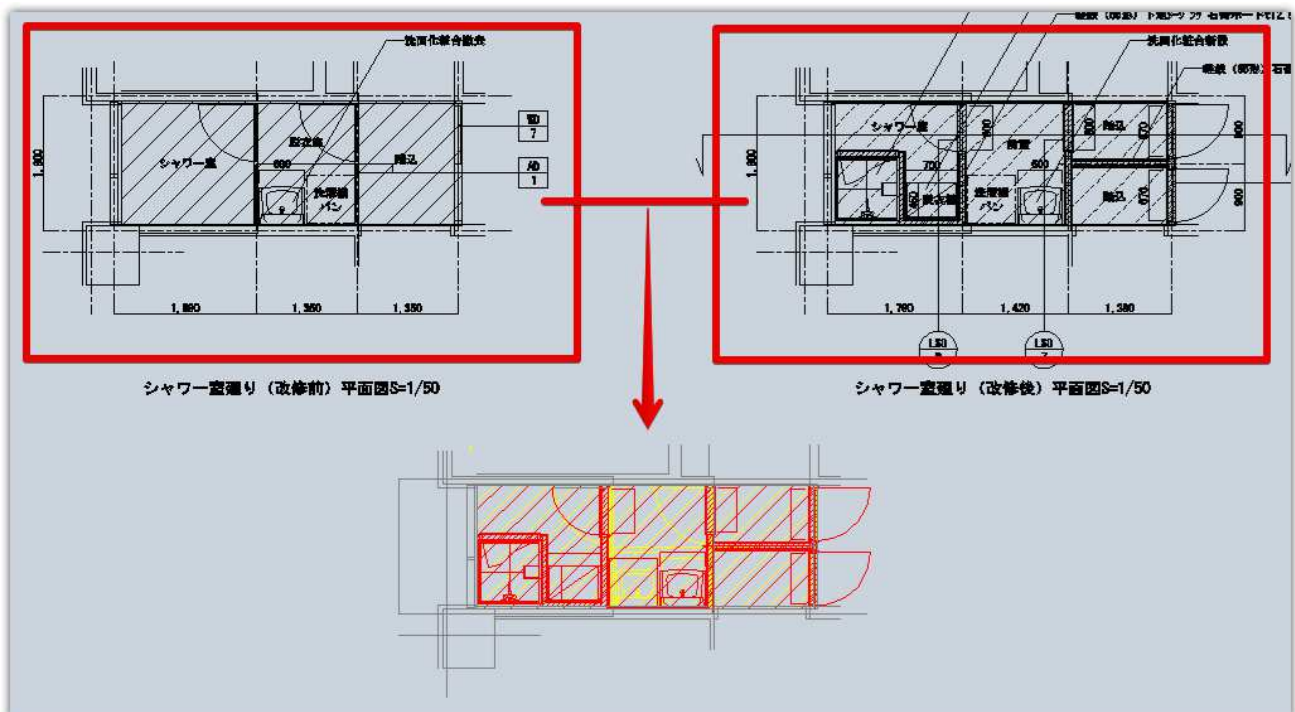
図形比較 (LT グレード除く)

IJCAD 2017 は、旧バージョンに搭載されている「図面比較」の機能に加えて、図面内の選択図形どうしを比較して違いを確認できる「図形比較」の機能が追加されました。

比較する図形の選択と出力の設定ダイアログ



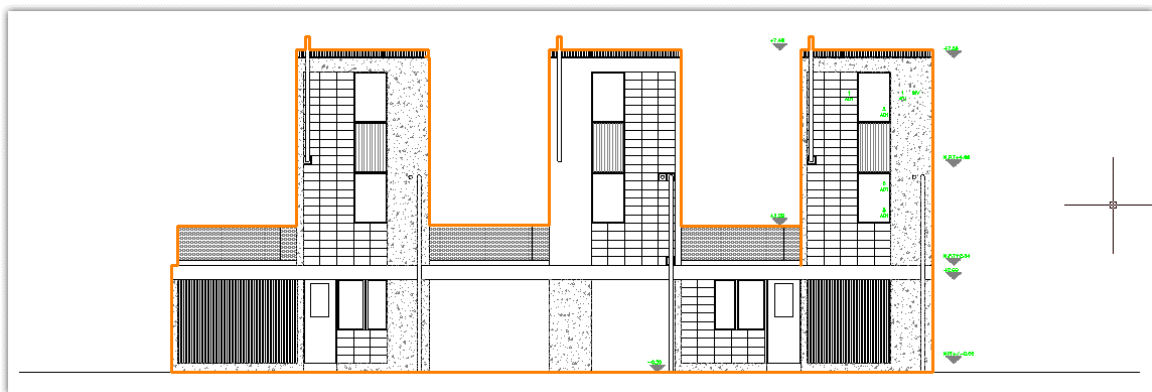
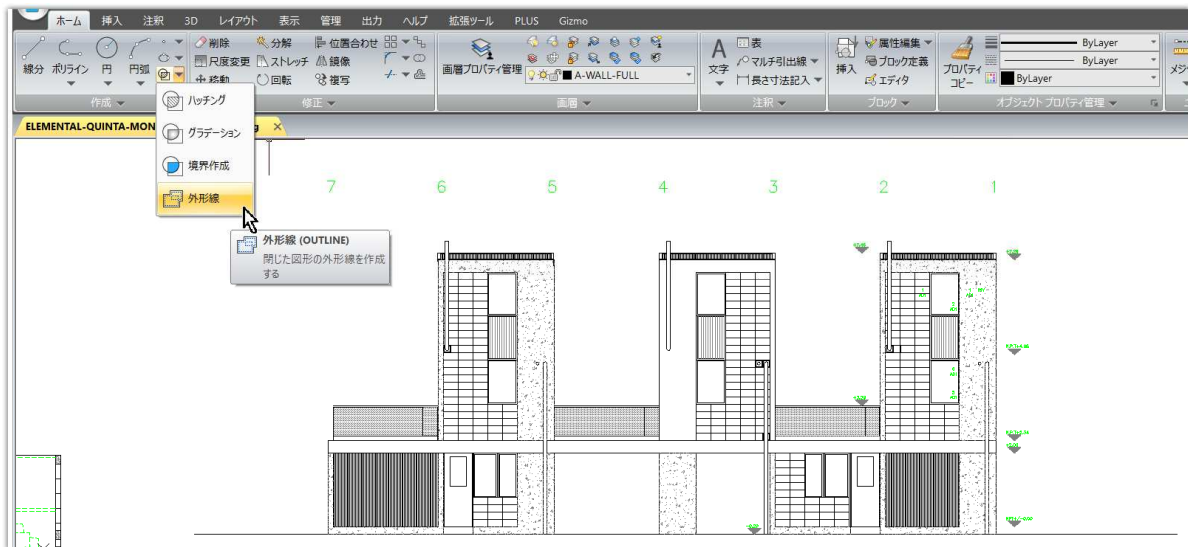
左右の図形を選択して比較した結果をドキュメント内に挿入したもの



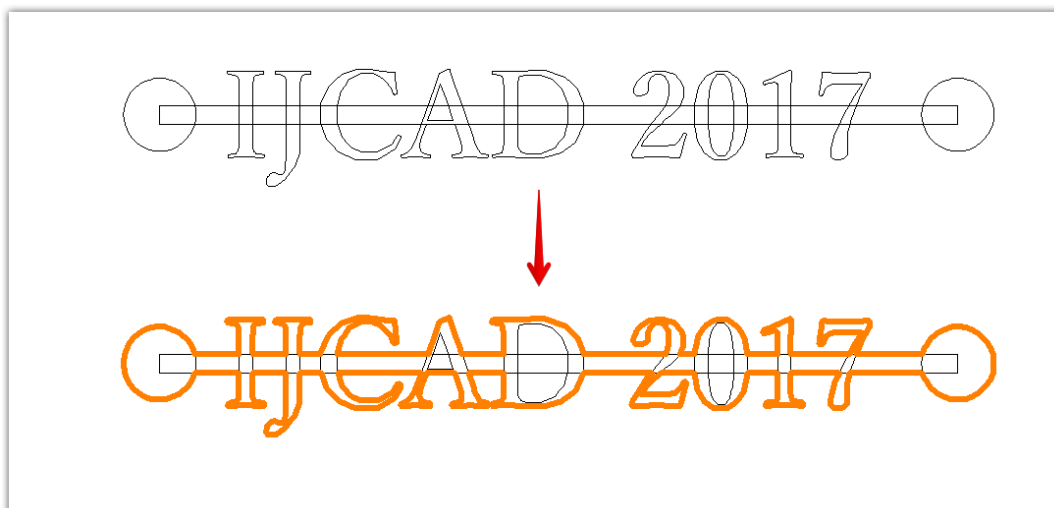
外形線作成 (LT グレード除く)

IJCAD 2017 には作図されている図形から、外形の形状を生成する機能が搭載されました。

建物の立面から外観の輪郭を作成した例

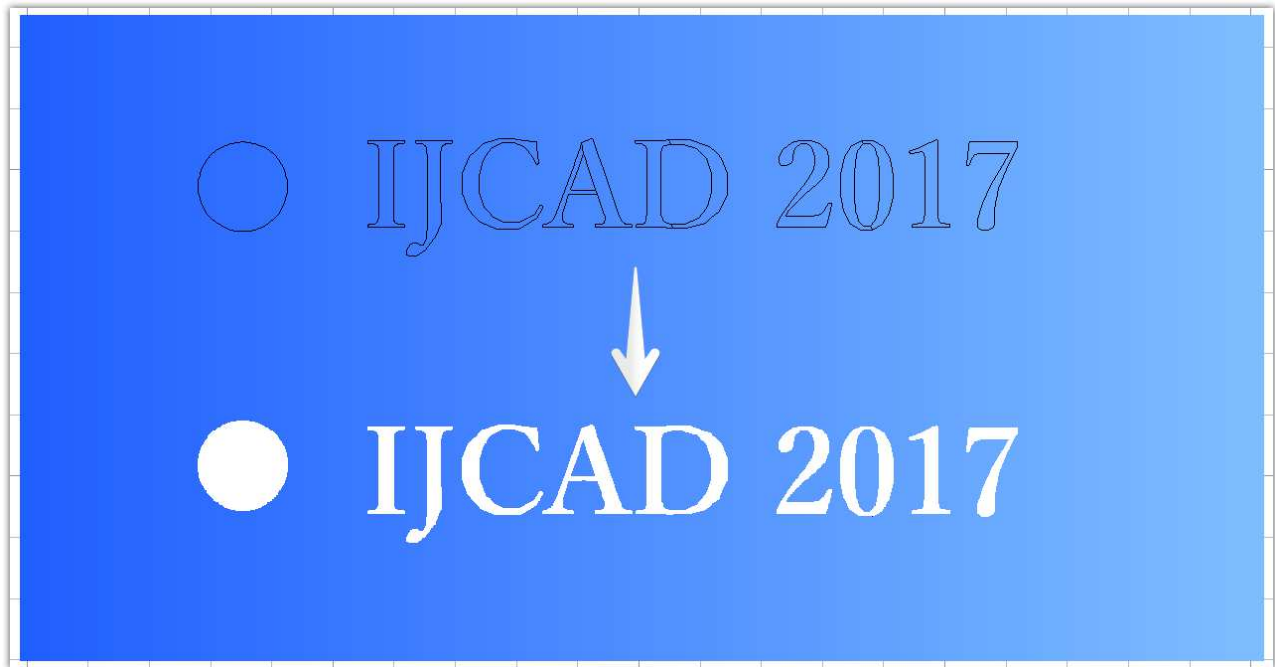


アウトライン化した文字と、図形の組み合わせからアウトライン図形を作成した例



ワイプアウトの強化

IJCAD 2017 のワイプアウトは、円や円弧込みのポリラインが指定できるようになりました。

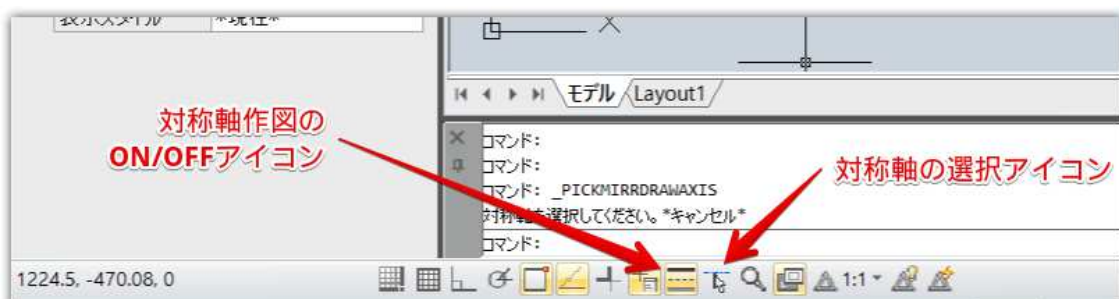


円・円弧部分は、多角形で表現されるため、AutoCAD とのデータ交換も問題ありません。

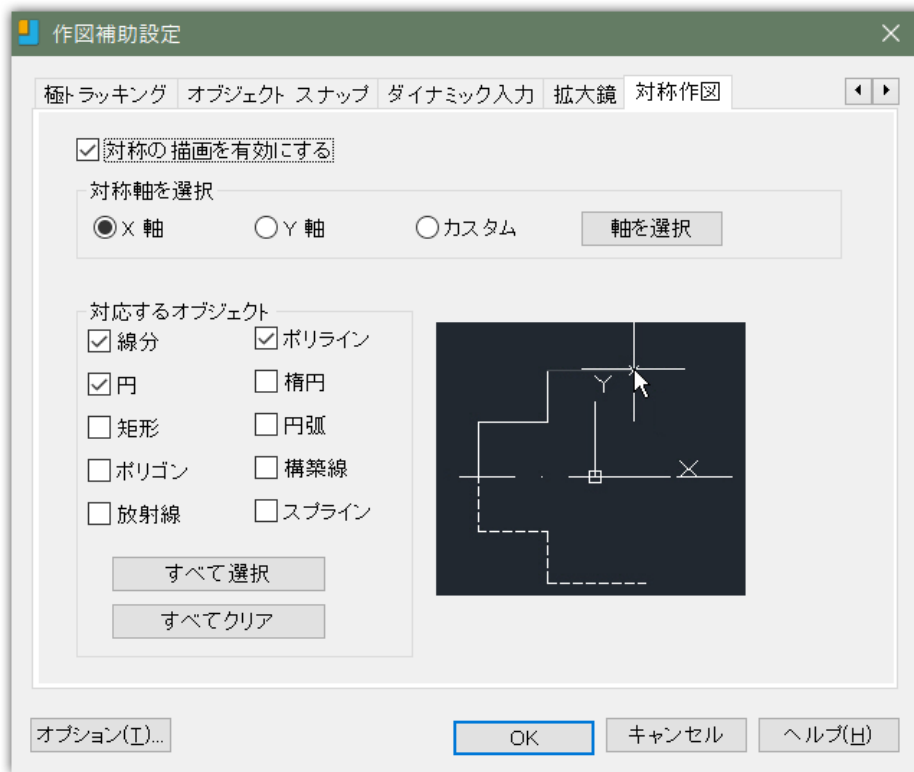
対称作図モードの搭載（LT グレード除く）

IJCAD 2017 には対称作図モードが搭載されました。この設定を有効にすると、設定した軸線をもとにシンメトリーな形状を作図することができます。

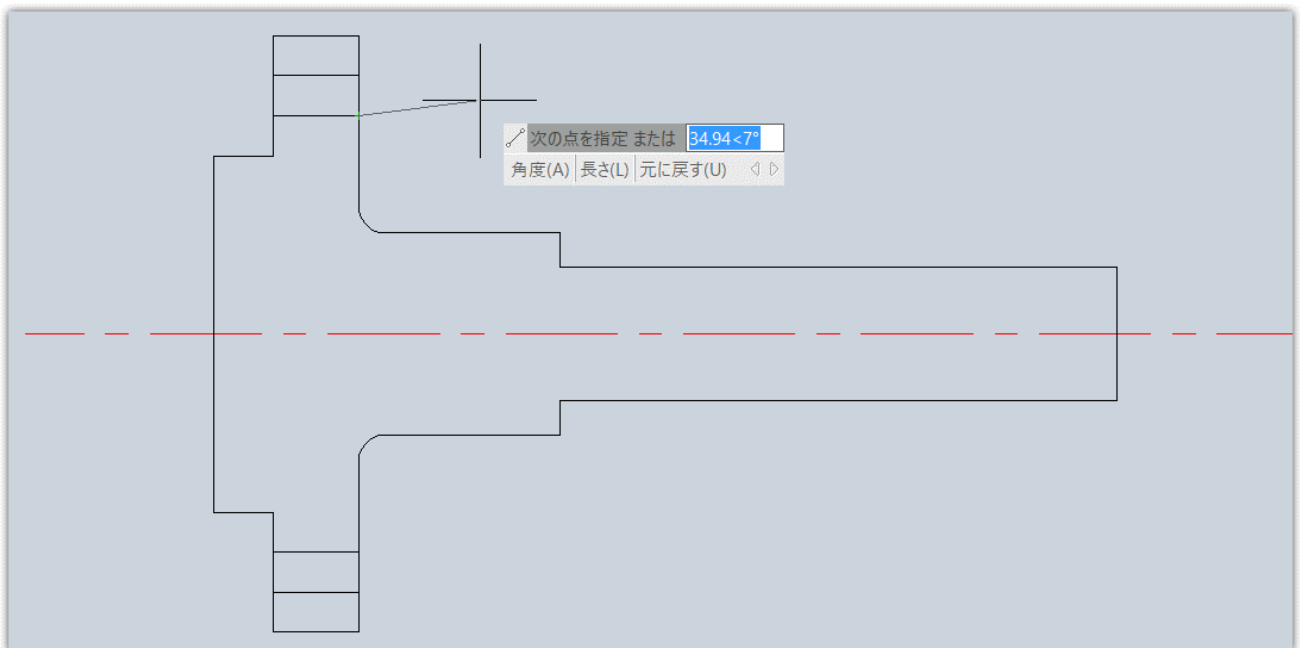
ステータスバーのアイコン



対称作図の設定

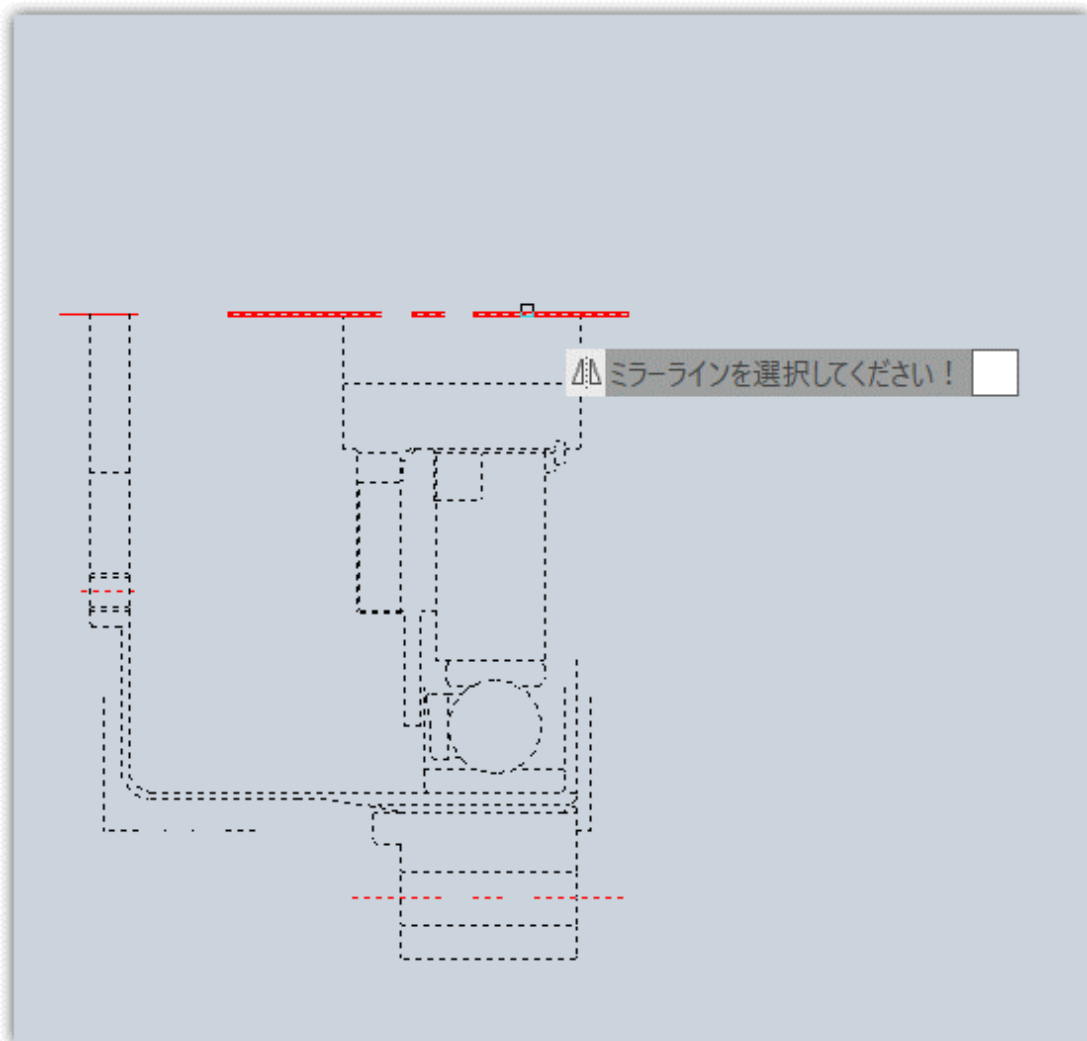
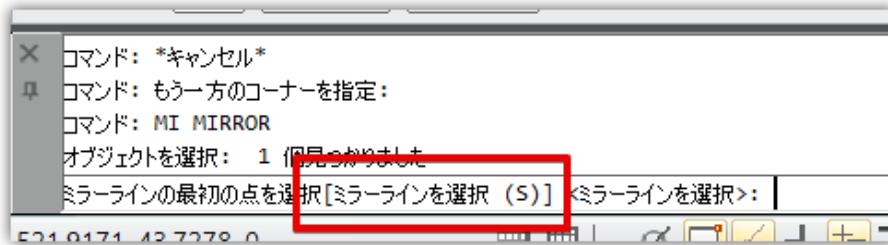


作図例



クイック鏡像

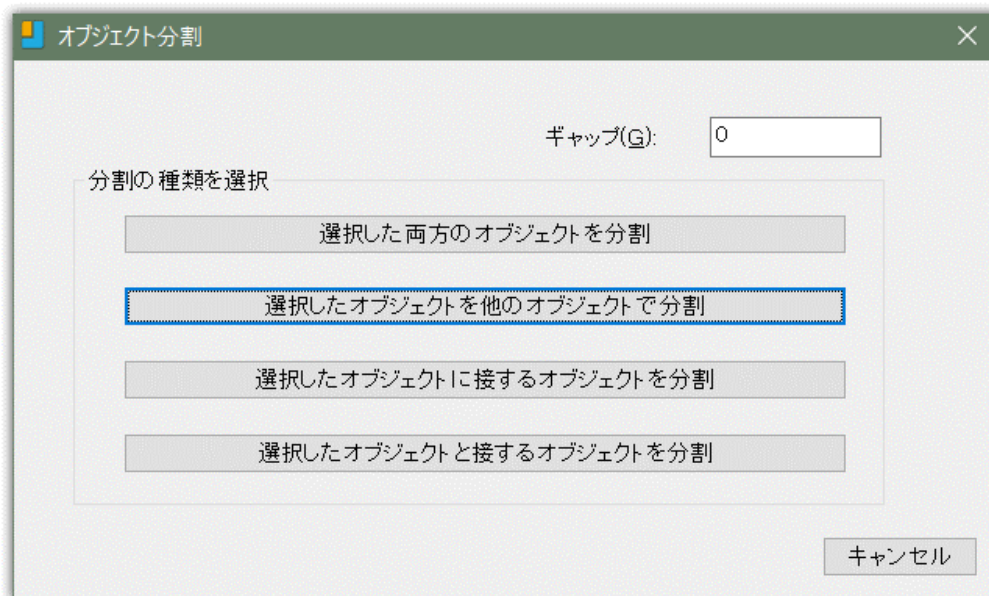
鏡像を軸指定で、既存の線分やポリラインを選択することができるようになりました。



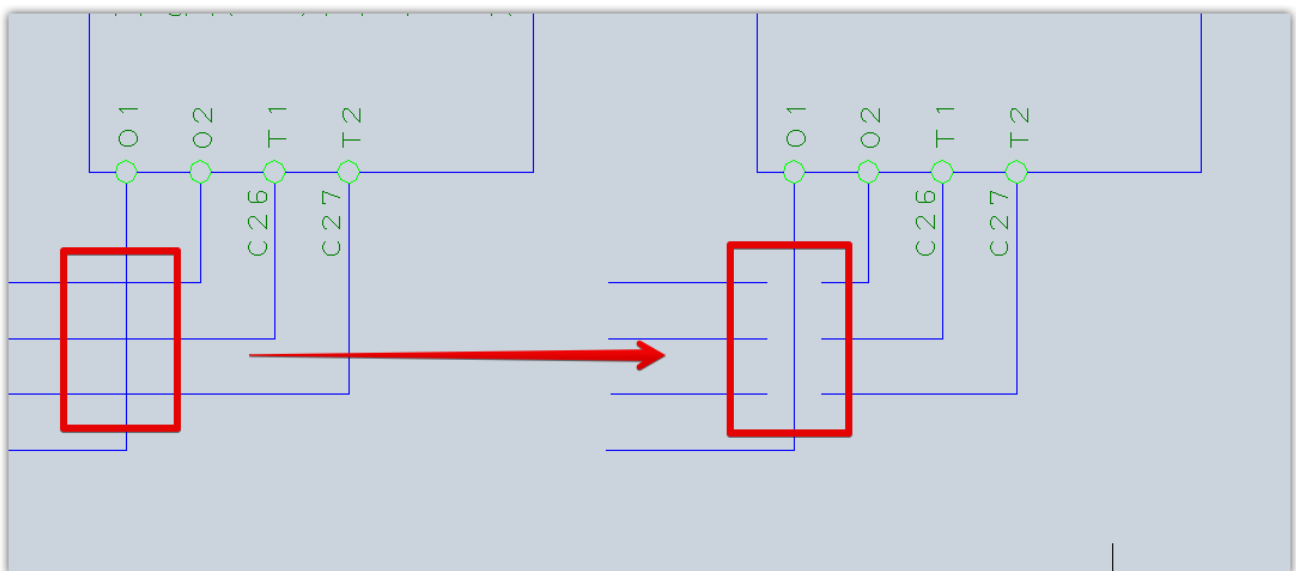
オブジェクト分割 (LT グレード除く)

IJCAD 2017 で新しく追加されたオブジェクト分割コマンドは、電気配線の交差部分の処理などで活用できるトリミング機能です。

オブジェクト分割ダイアログ



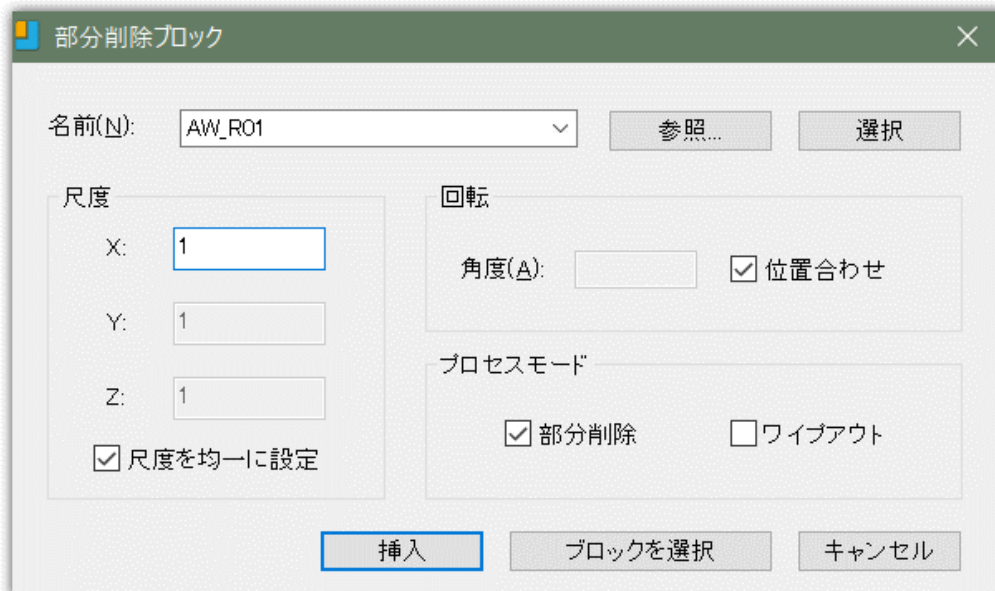
ギャップ=5 で分割した例 (ギャップ=0 だと交点での分割になります。)



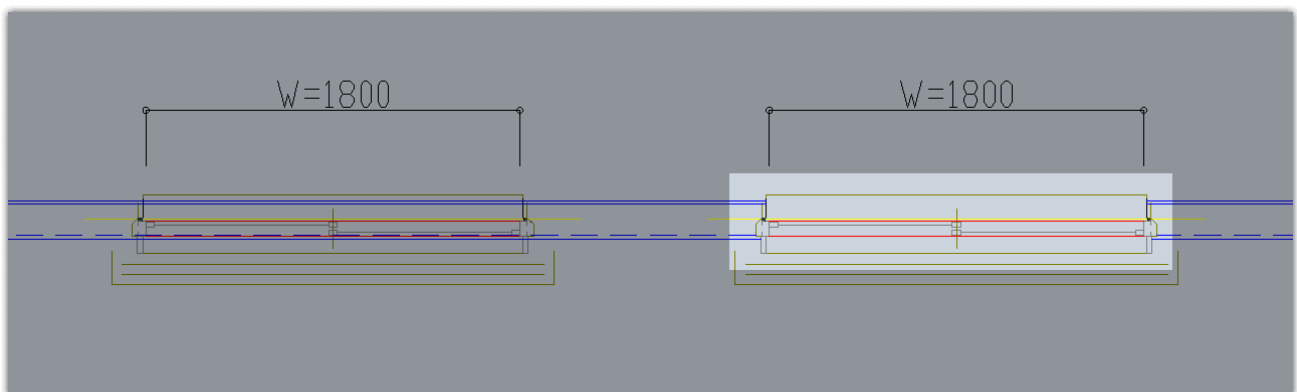
部分分割ブロック（LT グレード除く）

IJCAD 2017 で新しく追加されたオブジェクト分割コマンドは、ブロックにまたがっている他の図形を分割・または非表示状態にするトリミング機能です。

部分削除ブロックダイアログ



削除した結果の例（左：削除前、右：削除後）



IJCAD の旧バージョンでネットワークライセンスをご利用の方への注意事項

IJCAD 2017 では、ネットワークライセンスマネージャーのバージョンが新しくなっております。



そのため、IJCAD 2013～2016 のバージョンから IJCAD 2017 へバージョンアップを行う場合は、クライアント PC の IJCAD の更新と合わせて、ライセンスサーバーのネットワークライセンスマネージャーをバージョンアップする必要がありますのでご注意ください。

なお、ネットワークライセンス保守の特典として提供されている「ライセンス管理プログラム」をご利用の方は、こちらも併せてバージョンアップが必要となります。

その他の更新内容

一般

1. APPLOAD コマンドでリスト内のファイルがアルファベット順にソートされていない不具合を修正。(7114)
2. 属性定義ダイアログの既定値に、複数のフィールドを挿入することができない不具合を修正。(2339)
3. ATTEXT コマンドで、特定の条件のテンプレートを使用した時、属性が書き出されない不具合を修正。(6840)
4. BURST コマンドを「all」で実行すると、ペーパー空間にある属性ブロックの文字が、モデル空間に表示されてしまう不具合を修正。(7381)
5. COPYM コマンドで直交モードが使えない不具合を修正。(7207)
6. 寸法線の高さが「0」の平行寸法をグリッ機能で調整するとき、掴んだグリッによって意図した挙動にならないことがある不具合を修正。(7173)
7. DIMROTATED コマンドを起動すると、DIMLINER コマンドが実行される不具合を修正。(7408)
8. DRAWORDER コマンドで表示順序を変更した後ブロックを編集して元に戻すと、表示順序がリセットされる不具合を修正。(7514)

9. DSETTINGS コマンドで角度を追加後に、UNITS コマンドで角度の精度を変更したとき、追加角度に変更内容が正しく反映されない不具合を修正。(7284)
10. 特定の図面で、EXTRUDE コマンドでリージョンを選択すると異常終了することがある不具合を修正。(7368)
11. FIND コマンドで文字を1つずつ置換すると、保存して再度開いた時に文字が消える不具合を修正。(7387)
12. IJLEAD1 コマンドを Esc キーで終了すると、オブジェクト表示が残ってしまう事がある不具合を修正。(7715)
13. 参照先不明の外部参照の保存先を更新したとき、IMAGECLIP コマンドで設定した範囲が無効になる不具合を修正。(7240)
14. LINE コマンドの「角度」オプションがシステム変数 ANGBASE を考慮していない不具合を修正。(7176)
15. OLELINKS コマンドの「リンク元の変更」で変更した内容が保存されない不具合を修正。(6746)
16. オプションダイアログで QNEW コマンドの既定のテンプレートを設定した後、値の入力欄を空白にしても初期値に戻らない不具合を修正。(7406)
17. 特定の図面において、交点スナップが効かないことがある不具合を修正。(7168)
18. PDFIN コマンドで、存在しないファイルを読み込む対象に指定すると、エラーが表示されないままコマンドが終了する不具合を修正。(7532)
19. プロパティパレットからフリーズ画層をアクティブに変更できてしまう不具合を修正。(1528)
20. プロパティウィンドウで異尺度寸法スタイル以外を選ぶと、正しく反映されない事がある問題を修正。(1274)
21. PUBLISH コマンドでコピー数を1以外に指定すると、正しく反映されないことがある不具合を修正。(516)
22. 2図形接円を作成するとき、半径「0」を指定すると既存の円が消える不具合を修正。(7424)
23. TCIRCLE コマンドで作成した矩形が、意図した位置に配置されない不具合を修正。(1221)
24. TEXTFIT コマンドを実行しても、システム変数 ORTHOMODE の値が変化しない不具合を修正。(662)
25. 図面の挿入単位が「なし」の状態、単位「インチ」のブロックを挿入するとパラメータが正しく反映されない不具合を修正。(6827)
26. システム変数 UPDATETHUMBNAIL に、16 より大きな値を設定できない不具合を修正。(7281)
27. VIEW コマンドで、「直交 UCS を復元」が機能していない不具合を修正。(7166)
28. システム変数 WSAUTOSAVE がオンのとき、ワークスペースに対する変更が、プロパティに保存されない不具合を修正。(7272)
29. Shift キー+マウスホイールで 3DORBIT の操作をおこなうとき、Shift キーを離しても PAN に切り替わらない不具合を修正。(7727)
30. 特定のコマンド式で INSERT を行ったとき、属性値の基点がずれてしまう不具合を修正。(7269)

メニューカスタマイズ

1. CUI コマンドで、ワークスペースに設定されているツールバーのプロパティが正しく反映されない不具合を修正。(7280)
2. CUI コマンドでワークスペースカスタマイズの「スクロールバー」オプションが、正しく機能していない不具合を修正。(7264)
3. CUI コマンドでワークスペースカスタマイズの「モデル/レイアウトタブ」オプションが、正しく機能していない不具合を修正。(7263)
4. CUI コマンドでワークスペースカスタマイズの「開始タブ」オプションが、正しく機能していない不具合を修正。(7262)

.NET

1. RasterImage.EnableReactors()メソッドを使用した際に、内部処理が実装されておらず例外が発生していた問題の改善。
2. PlotSettingsValidator の実装の違いによって IJCAD では例外が発生せずに処理が進んでしまっていた問題の改善。
3. 追加したコンテキストメニューが、右クリックメニューに表示されていなかった問題の改善。
4. ユーザー入力待機中に他のドキュメントに切り替える事が出来てしまい、結果として IJCAD がハングアップしてしまう問題の改善。
5. 連続した自動作図を行っている際に、作図後の図面を CloseAndDiscard()メソッド等で閉じたときに例外が発生してしまっていた問題の改善。
6. Database.SaveComplete を複数のドキュメントに割り当てたときに保存を行うと、1つのドキュメントに対しての通知が複数発生していた問題の改善。
7. 新規に寸法スタイルのレコードを作成するときにカレントのテキストスタイルが自動で設定されず、そのスタイルを使用して作成した寸法が正しく表示されなかった問題の改善。
8. 特定の形状をした 3D オブジェクトの交点が正しく求められなかった問題の改善。
9. PromptKeywordOptions で Options.Keywords.Add()を使用してキーワードを追加すると、ダイナミック入力が有効になっていてもキーワードが表示されなかった問題の改善。
10. LispFunction を使用して作成した LISP の戻り値が正しく表示されなかった問題の改善。
11. 閉じていないポリラインなど特定のオブジェクトに対して、領域の計算が正しく行われずリージョンが作成されない問題の改善。
12. FaceRecord のコンストラクタが機能していなかった問題の改善。
13. PointMonitor の GetPickedEntities()が一部の DBOBJECT の情報を正しく取得できなかった問題の改善。
14. ColorDialog に関する実装の違いや、不具合などの改善。
15. DBPoint のコンストラクタが機能していなかった問題の改善。

16. COM の機能を使用してのメニューの追加が正常に行われなかった問題の改善。
17. GetInteger で UseDefaultValue を有効にしても、ダイナミック入力画面などに表示されていなかった問題の改善。
18. CommandFlags.Session とセッションモードで GetSelection を使用すると、選択範囲の塗りつぶしが実際の範囲と異なっていた問題の改善。
19. 拡張データにハンドルを持つブロックを分解した際に、拡張データのハンドルの値が更新されなかった問題の改善。
20. パレット上に配置したコンボボックス内でキー入力を行ったときに、一部のキーイベントが発生しなかった問題の改善。
21. GetKeywords でキーワードとして”?”を使用する事が出来なかった問題の改善。
22. RadialDimensionLarge を使用して折り曲げ寸法線を作成するときに、折り曲げ線の角度を設定することが出来なかった問題の改善。
23. PointMonitor の ComputedPoint の値が正しく表示されていなかった問題の改善。
24. Matrix3d.Rotation で長さ 0 のベクトル値を渡すとデフォルトの値を返してこなかった問題の改善。
25. Document.Window を使用してメインウィンドウを操作すると、メインウィンドウが正しく表示されなかった問題の改善。
26. GetEntity でデフォルトの設定でロックされている画層のオブジェクトを選択することが出来てしまった問題の改善。

ADS/ARX

1. ads_textpage()が正しく実装されておらずビルドエラーが発生していた問題の改善。
2. ads_xstrsave()を使用すると IJCAD が異常終了してしまう問題の改善。

VBA

1. 特定の CUIX ファイルに対してメニューマクロを検索する事が出来なかった問題の改善。
2. ToolBarItem.Type と ToolBarItem.Flyout がサポートされていなかった問題の改善。
3. GcadDocument.Save を使用しても、図面を閉じる際に保存確認ダイアログが表示されてしまっていた問題の改善。
4. GcadEntity.EntityType プロパティと GcEntityName 列挙型が定義されていなかった問題の改善。
5. 閉じていないポリラインなど、特定のオブジェクトに対して AddRegion で正しくリージョンが作成されなかった問題の改善。
6. GetEntity でプロキシー図形を選択する事が出来なかった問題の改善。

7. Viewports.DeleteConfiguration を使用して、名前がついているビューポートの削除が出来なかった問題の改善。
8. Layer.Plottable を使用して印刷不可設定をしたときに、設定の結果が逆になっていた問題の改善。
9. Documents.Open を使用して図面を開く際に、警告ダイアログが表示されていた問題の改善。
10. AddBlock 関数の引数の basePoint の設定が無効になっていた問題の改善。
11. VBA で作成したカスタムブロックを挿入した後に、ブロック参照を編集出来なかった問題の改善。
12. GcadDocument.beginSave イベント内で画層フィルタを削除する事ができなかった問題の改善。
13. GetPoint で延長スナップが使用できなかった問題の改善。

LISP

1. LISP で、ポリラインを参照した UCS の設定をできない不具合を修正。(7409)
2. LISP の cons で異常終了することがある不具合を修正。(7181)
3. VLR-BEGINSAVE や VLR-SAVECOMPLETE の通知がオブジェクト選択時に発生していた問題の改善。
4. DCL に対してスライドを設定しても、一部のスライドが正しく表示されなかった問題の改善。
5. vlr-endInsert 通知が発生しない問題の改善。
6. cons によるリスト生成が、旧バージョンに比べて極端に処理が遅かった問題の改善。
7. vl-load-all を指定していても、新規に開いた図面に対して LISP がロードされなかった問題の改善。
8. LISP から BREAK コマンドを呼び出して使用しても、正しく分割されなかった問題の改善。
9. entget 関数の返り値に透過性の情報がない問題の改善。